

# 児童文学セミナー in 宇都宮

GIGAスクール構想が進み、バーチャルな世界が急速に広がりつつあります。だからこそ、この機会に子どもが実際に手に取って読む本のよさを確かめあってみませんか？

この秋、子どもの本の作家たちが宇都宮に集まり、児童文学について熱く語り合います。子どもも大人も夢中になって読める本はどうやってできたの？ 構想から実際に本が売れるようになるまでのストーリーは？ などなど…。作家さんたちの本音トークの輪の中に、あなたも入りませんか？

◆月 日 2022年11月5日(土) 6日(日)

◆会 場 5日…宇都宮市文化会館 小ホール

6日…宇都宮市文化会館 会議室&宇都宮市立中央図書館 集会室

◆募集対象 未就学児～大人まで \*高校生以下無料。中学生以下は保護者同伴のこと。

◆プログラム

【5日 全体会】13時45分～16時45分(受付開始 13時20分)

- ・記念講演……『あらしのよるに』を書き始めたころ きむらゆういち
  - ・トークイベント……『児童文学の可能性』いとうみく、村上しいこ、高橋秀雄
- \*全体会終了後、うつのみや童話の会賞の表彰式を行います。(子どもゆめ基金助成対象外活動)

【6日 分科会】10時～15時(受付開始 9時30分)

- ・分科会…… A子ども時代と創作の始まり B創作のためのワークショップ  
C少年詩：詩を味わい 楽しみ 語ってみよう D一行詩：詩であそぼう わらおう つくっちゃおう  
E着想から本ができるまで F読書感想文と感想画の書き手たち
- ・イベント……999ひきのきょうだいをつくろう① a・b ちぎってはってカラフル動物②  
きぶなをつくろう③

記念講演 きむらゆういち(木村裕一)

東京都生まれ。『あらしのよるに』(絵・あべ弘士 講談社)で産経児童出版文化賞JR賞・講談社出版文化賞絵本賞。作品に『ゆらゆらばしのうえて』『どうするどうするあなのなか』(以上、福音館書店)。自選童話集『きむらゆういち おはなしのへや』(ポプラ社)「あかちゃんのおそびえほん」シリーズ(偕成社)など、絵本・童話創作に加え、戯曲やコミックの原作・小説など幅広く活躍中。著作は700冊を超える。



■主催 (一社)日本児童文学者協会 ■共催 児童文学セミナーin宇都宮実行委員会

■後援 宇都宮市教育委員会、栃木県小学校教育研究会、栃木県学校図書館協議会、栃木子どもの本連絡会  
下野新聞社、NHK宇都宮放送局、CRT栃木放送、レディオベリーFM栃木

11/5

first day

## タイムスケジュール



13:45~14:00 (受付開始13:20)	オープニング
14:00~15:30	記念講演『あらしのよるに』を書き始めたころ きむらゆういち
15:45~16:45	トークイベント「児童文学の可能性」 いたうみく・村上しいこ・高橋秀雄
18:00~20:00	交流会

## 全体会

定員250名 参加費1000円 \*高校生以下は無料(司会 開 隆人)

## オープニング

## 記念講演

きむらゆういちさんに、代表作『あらしのよるに』の朗読をお願いしました。どんな世界が広がるか、ご期待ください。また、書き始めたころのことや本づくりへの思いなどを織り交せて、お話いただきます。

## トークイベント

「児童文学の可能性」を演題に、作家のいたうみくさんと村上しいこさんに熱い思いを語っていただきます。お二人をつなぐのは、高橋秀雄さんです。

**いたうみく**……神奈川県出身。『糸子の体重計』で日本児童文学者協会新人賞、『羊の告解』でうつのみや子ども賞、『朔と新』で第58回野間児童文芸賞、『明日の幸福』で第10回河合隼雄賞受賞。作品に『かあちゃん取扱説明書』『カーネーション』『車夫』シリーズなど。

**村上 しいこ**……三重県出身。『かめきちのおまかせ自由研究』で、第37回日本児童文学者協会新人賞、『うたうとはちいさないのちひろいあげ』で第57回野間児童文芸賞を受賞。また『みんなのためいき図鑑』が2022年度青少年読書感想文コンクール課題図書に選定された。

**高橋 秀雄**……宇都宮市在住。『やぶ坂に吹く風』で第49回日本児童文学者協会賞を受賞。『地をほう風のように』は2012年青少年読書感想文コンクール課題図書。日本児童文学者協会監事。うつのみや童話の会前代表。

\* うつのみや童話の会賞 表彰式 \*子どもゆめ基金助成対象外活動  
うつのみや童話の会は、創立40周年を記念し広く作品を公募いたします。  
詳細は下記をご参照ください。

**交流会** サンフォルテ(宇都宮市文化会館2F) 参加費3000円(希望者のみ) \*子どもゆめ基金助成対象外活動

## うつのみや童話の会賞 創作短編募集

栃木という土地に生きるということ、そこから未来へ一歩踏み出すとは。

宇都宮市で活動する児童文学同人誌「ふらここ」はその年度で自身の最高傑作を載せる冊子として毎年発行してきました。創立40周年記念号を発行するにあたり、作品を募集します。

【募集内容】「友だち」と「栃木ゆかりのこと、もの(場所、食べ物等)」の二つを絡めた児童文学創作物語

【応募資格】栃木県在住、もしくは栃木県内に通勤、通学している方。家族、親戚が栃木県内に在住の方

【応募方法】本文 400字詰原稿用紙10枚(あるいは、A4用紙 40字×30行で5枚以内)表紙 タイトル・ペンネーム・名前(本名)(ふりがな)・年齢・電話番号・住所を明記のこと。(※応募作品の返却はしません)

【応募締切】2022年7月31日 必着 郵送に限る

【発表】児童文学in宇都宮セミナー・表彰式(2022年11月5日・文化会館)

【送り先】〒321-0963 栃木県宇都宮市南大通り2丁目6-6宇都宮市立築瀬小学校内 児童文学セミナーin宇都宮実行委員会事務局

【問い合わせ先】宇都宮実行委員事務局 to-chan23229@key.ocn.ne.jp



11/6

## Second day



分科会 午前の部 10:00~12:00(受付開始9:30) 宇都宮市文化会館会議室3F・4F \*高校生以下は無料

- ◆**子ども時代と創作の始まり** (最上一平・村上しいこ) 定員50名  
\*作家になったのはなぜ? 書くきっかけは? 最上一平さんと村上しいこさんの対談を通して、書くことの楽しさ、読むことのコツについて一緒に考えていきましょう。
- ◆**創作のためのワークショップ** (いとうみく・せいのおつこ) 定員30名  
\*いとうみくさんと、せいのおつこさんの実作講座です。事前に作品(先着7名・1人1作品・400字詰め原稿用紙換算20枚以内)を送って、具体的なアドバイスをもらいましょう。9月30日までにお申し込みください。後日参加人数をお知らせしますので、お知らせする期限までに参加人数分のコピーを日本児童文学者協会にお送りください。作品は事前に参加者にお送りします。作品無しでも参加OK。
- ◆**少年詩：詩を味わい 楽しみ 語ってみよう** (石津ちひろ・いとうゆうこ・野原にじうお) 定員15名  
\*講師のみなさんと一緒に少年詩の世界を楽しんでみませんか!? 詩の作品を募集します。(先着5名・1人1作品・本文60行以内の少年詩)ワークショップの中で読み合う可能性があります。希望者は9月30日までにお申し込みください。後日参加人数をお知らせしますので、お知らせする期限までに参加人数分のコピーを日本児童文学者協会にお送りください。作品は当日、参加者にお配りします。詩を書いたことがない方も、一緒に楽しんでみましょう!

分科会 午後の部 13:30~15:00(受付開始13:00) 宇都宮市文化会館会議室3F・4F \*高校生以下は無料

- ◆**一行詩：詩であそぼう わらおう つくっちゃおう**  
(村上しいこ・石津ちひろ・いとうゆうこ・野原にじうお) 定員15名  
\*たのしい!おもしろい! たった一行の詩の世界! 講師のみなさんといっしょに一行詩を作ってみませんか!? 心の中の言えない気持ち、小さな詩にしてみませんか?
- ◆**着想から本ができるまで** (最上一平・高橋秀雄) 定員30名  
\*どうすれば本になるの? 絵本をつくるヒントって? そんな疑問に最上一平さんと高橋秀雄さんが具体的にお答えします。
- ◆**読書感想文と感想画の書き手たち** (いとうみく・せいのおつこ) 定員50名  
\*全国青少年読書感想文&感想画コンクールの課題図書作者のいとうみくさんと、せいのおつこさんに本音トークをしてもらいましょう。

公開イベント紹介 宇都宮市立中央図書館 3F集会室 午前、午後定員各50名 \*参加無料

## イベント①

999ひきのきょうだいをつくろう a.10:00~12:00 b.13:30~15:00

\*絵本作家でおもちゃ研究家の木村研さんによる楽しいワークショップです。大型絵本『999ひきのきょうだいのおひっこし』の読み聞かせのあと、その場で遊べるおもちゃを作ります。材料や道具は用意があります。作ったおもちゃは持ち帰れます。

## イベント②

ちぎってはってカラフル動物 13:30~15:00

\*童画家のやないふみえさんのコラージュによる絵画のワークショップです。作品は持ち帰りOKです。

## イベント③

きぶなを作ろう 午前10:00~12:00 午後13:30~15:00

\*宇都宮に伝わる「黄ぶな」の昔話と疫病退散のお守り「きぶな」を折り紙で作ります。

(児童文学セミナーin宇都宮実行委員会)

## 《講師紹介》

石津ちひろ……詩人・翻訳家。『あしたのあたしはあたらしいあたし』で三越左千夫少年詩賞受賞。愛媛県出身。  
いとうゆうこ……詩人。『おひさまのパレット』で三越左千夫少年詩賞受賞。神奈川県出身。  
開 隆人……作家。著書に『メン! 出会いの剣』等。うつのみや童話の会代表。栃木県在住。  
木村 研……作家・手づくりおもちゃ研究家。「999ひきのきょうだい」シリーズなど。鳥取県出身。  
せいのおつこ……作家。デビュー作『ガラスの壁のむこうがわ』が読書感想画コンクール指定図書に選ばれる。大阪府出身。  
野原にじうお……詩人。「にぎられた ことば」で創作コンクールつばさ賞 詩・童謡部門優秀賞受賞。栃木県在住。  
最上一平……作家。『ぬくい山のきつね』で日本児童文学者協会賞受賞。山形県出身。  
やないふみえ……童画家。「百川小学校ミステリー新聞」シリーズをはじめ、書籍等の挿絵も手掛ける。栃木県在住。

## 【会場案内】

### 宇都宮市文化会館

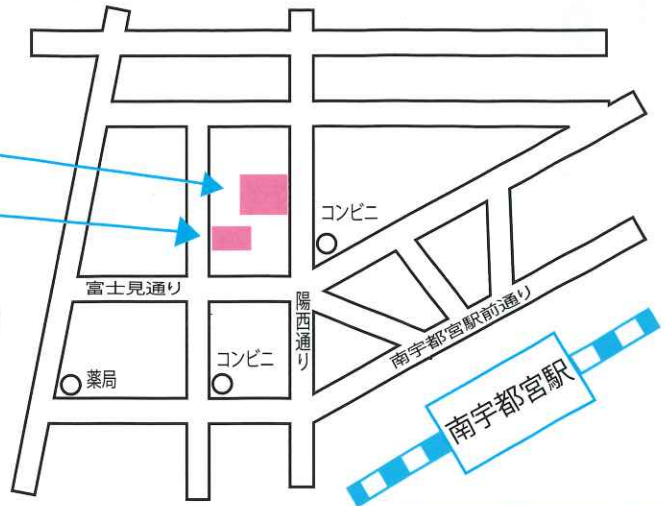
(宇都宮市明保野町7-66)

### 宇都宮市立中央図書館

(宇都宮市明保野町7-57)

\* JR宇都宮駅西口バスターミナルから、約20分。(西口12番乗り場の六道・鶴田駅行き、または13番乗り場陽西通り・鶴田駅行きに乗車し「文化会館前」で下車)

\* 東武宇都宮線 南宇都宮駅から  
徒歩10分、車で3分



## ♥参加申し込み方法

9月1日(木)より受け付けます。下の申込用紙に必要な事項をご記入の上、下記まで郵送いただくかFAX(03-3268-0692)でお送りください。Eメール(zb@jibunkyo.or.jp)でも受け付けます。Eメールの場合は、申込用紙を参考にして、名前、住所、参加されるプログラム名と参加費が分かるようにしてご連絡ください。申し込みをされた方には、振替用紙をお送りします。お手元に届きましたらお早めに参加費をお振込みください。

## ♥問い合わせ・申し込み先

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂6-38 中島ビル502 日本児童文学者協会  
TEL 03-3268-0691 FAX 03-3268-0692 Eメール zb@jibunkyo.or.jp

フリガナ			
名 前		高校生以下は○印 ( )	
住 所 〒			
TEL	( )	Eメール	@
プ ロ グ ラ ム			参加されるところに○
11/5	全体会 (オープニング・記念講演・トークイベント)	1000円	
	交 流 会	3000円	
11/6	分科会A 子ども時代と創作の始まり	1000円	
	分科会B 創作のためのワークショップ	1000円	作品提出 有・無
	分科会C 少年詩：詩を味わい 楽しみ 語ってみよう	1000円	作品提出 有・無
	分科会D 一行詩：詩であそぼう わらおう つくっちゃおう	1000円	
	分科会E 着想から本ができるまで	1000円	
	分科会F 読書感想文と感想画の書き手たち (無料)	—	
	イベント① 999ひきのきょうだいをつくろう (無料)	—	a午前・b午後
	イベント② ちぎってはってカラフル動物 (無料)	—	
	イベント③ きぶなをつくろう (無料)	—	
昼食 (弁当+飲み物)		600円	
		合 計	円

◇この活動では、団体広報や子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。撮影した写真や映像等は、広報用にHPやSNS、刊行物等に掲載することがあります。なお、子どもゆめ基金へ報告用に提出した個人情報(写真)は、「(独)国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。

※今後の新型コロナウイルスの状況によっては、内容の変更や、中止になる場合があります。予めご承知おきください。